

事業番号	11 08 09	事業改善シート（28年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	大規模建築物等耐震改修緊急促進事業			担当課	部局	建設部	
					課・局・室	建築住宅課	
					E-mail	kenchiku@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画	プロジェクト	4-1 地域防災力の向上		実施期間	H26 ~		
	施策の総合的展開	5 災害に強い建物・道路等の整備					
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針						
	施策展開						

1 事業の概要

目指す姿	地震による既存建築物の倒壊等から県民の生命及び財産を保護し、被災時の災害の軽減を図るため、耐震改修促進法の改正による大規模建築物、防災拠点施設、避難路沿道建築物の耐震診断義務化を踏まえ、県内における大規模建築物に義務付けられた耐震診断を法定期限内（H27末）までに確実に実施できるようにするとともに、避難路沿道の耐震化を図る必要がある建築物を早急に把握したうえで必要な対策を講じ耐震化の促進を図る。												
現状（予算編成時）	耐震改修促進法により、大規模建築物等については、平成27年末までに耐震診断の実施とその報告を行うよう義務付けられた。大規模建築物の耐震診断や改修に係る支援体制が必要である。避難路沿道に存する倒壊すると通行障害となる建築物の現状把握が必要である。												
県が関与する理由	県でなければ実施不可（その他）		【左記の説明、根拠法令等】 ・長野県耐震改修促進計画に基づき減災対策に取り組むとしている。 ・国の制度は地方負担を前提としている。 ・耐震改修促進法第5条により市町村の区域を越える避難路は、県耐震改修促進計画で指定することとされている										
成果目標・事業内容	① 成果目標（H28）												
	大規模建築物の耐震改修：1棟（平成32年度までに20棟）												
	② 事業内容 （単位：千円）												
	項目	実施方法	H28事業実績		H28		H29						
				（当初）	（決算）	（当初）							
大規模建築物の耐震改修	補助金・交付金	補助件数：0棟 補助率：【国】33.3%【県】5.75%【市町村】5.75% 【所有者】55.2% （参考）県が補助しない耐震改修件数：2棟	補助金額：50,300円/㎡	25,466	0	96,688							
			合計	25,466	0	96,688							
事業コスト	区分（単位：千円）			27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況						
	予算額	前年度繰越				12,264	項目	H26末	H27末	H28			H29目標
		当初予算	117,740	25,466		96,688				目標	成果	達成状況	
		補正予算	-91,011										
		合計(A)	26,729	25,466	108,952	大規模建築物の耐震改修				-	0棟	1棟	
	Aの財源	一般財源	21,847	25,466	108,952								
		県債											
		国庫支出金	4,882										
		その他	0	0	0								
	決算額(B)	26,682	0										
概算人件費	職員数(人)	0.40	0.40	0.40									
	概算人件費(C)	3,310	3,166	3,166									
概算事業費(B(A)+C)	29,992	3,166	112,118										

目標に対する成果の状況	公共施設等の補助を行わない施設2棟について耐震改修が行われ、目標を上回った。なお、県が補助を行う施設については、1棟が工事着手したが、工期の関係から繰越を行った。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	平成29年度は、県が補助する施設4棟、補助を行わない施設3棟の合計7棟についての耐震改修（建替含む）を予定している。また耐震化について検討中の施設もあるため、平成32年度までの耐震化を目指し、啓発活動を続けていく。